

(1) 普通会計の状況 (市町村)

歳入の状況 (単位 千円・%)				地方税の状況 (単位 千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分
地方税	1,883,678	14.9	1,883,678	30.1	普通税	1,881,162	99.9	13,059
地方譲与税	131,611	1.0	131,611	2.1	法定普通税	1,881,162	99.9	13,059
利子割交付金	2,333	0.0	2,333	0.0	市町村民税	694,183	36.9	13,059
配当割交付金	4,630	0.0	4,630	0.1	個人均等割	30,484	1.6	-
株式等譲渡所得割交付金	4,700	0.0	4,700	0.1	所得割	548,949	29.1	-
地方消費税交付金	423,723	3.3	423,723	6.8	法人均等割	42,530	2.3	-
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	法人税割	72,220	3.8	13,059
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	920,252	48.9	-
自動車取得税交付金	12,717	0.1	12,717	0.2	うち純固定資産税	905,145	48.1	-
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	68,858	3.7	-
地方特例交付金	4,513	0.0	4,513	0.1	市町村たばこ税	197,869	10.5	-
地方交付税	4,460,701	35.3	3,732,562	59.6	釧産税	-	-	-
普通交付税	3,732,562	29.5	3,732,562	59.6	特別土地保有税	-	-	-
特別交付税	728,139	5.8	-	-	法定外普通税	-	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-	目的税	2,516	0.1	-
(一般財源計)	6,928,606	54.8	6,200,467	99.1	法定目的税	2,516	0.1	-
交通安全対策特別交付金	3,132	0.0	3,132	0.1	入湯税	2,516	0.1	-
分担金・負担金	82,040	0.6	-	-	事業所税	-	-	-
使用料	105,737	0.8	7,661	0.1	都市計画税	-	-	-
手数料	31,329	0.2	-	-	水利地益税等	-	-	-
国庫支出金	1,547,384	12.2	-	-	法定外目的税	-	-	-
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-	旧法による税	-	-	-
都道府県支出金	1,239,899	9.8	-	-	合計	1,883,678	100.0	13,059
財産収入	79,623	0.6	47,992	0.8				
寄附金	38,523	0.3	-	-				
繰入金	804,814	6.4	-	-				
繰越金	447,787	3.5	-	-				
諸収入	377,603	3.0	605	0.0				
地方債	962,200	7.6	-	-				
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-				
うち臨時財政対策債	358,200	2.8	-	-				
歳入合計	12,648,677	100.0	6,259,857	100.0				

区分		平成27年度	平成26年度
徴収率	現・計	98.0	90.9
(%)	年	98.3	92.2
		97.4	88.1

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	1,519,773	実質収支	66,433
簡易水道	45,392	再差引収支	-268,092
上水道	1,429	加入世帯数(世帯)	3,729
工業用水道	-	被保険者数(人)	6,042
交通	-	被保険者	61
国民健康保険	503,142	1人当り	163
その他	969,810	保険税(料)収入額	411
		国庫支出金	163
		保険給付費	411

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳入の状況 (単位 千円・%)					
目的別歳入の状況 (単位 千円・%)					
区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	137,298	1.1	-	-	137,290
総務費	2,593,820	21.0	98,677	-	2,009,819
民生費	4,623,793	37.5	286,777	-	2,342,765
衛生費	644,321	5.2	51,594	-	537,510
労働費	15,781	0.1	-	-	14,981
農林水産業費	1,061,718	8.6	563,795	-	481,448
商工費	271,795	2.2	1,755	-	210,196
土木費	723,869	5.9	540,155	-	259,220
消防費	331,025	2.7	12,626	-	313,251
教育費	733,345	5.9	167,135	-	605,544
災害復旧費	58,935	0.5	-	-	31,105
公債費	1,136,443	9.2	-	-	1,094,920
諸支出金	-	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
歳出合計	12,332,143	100.0	1,722,514	-	8,038,049

性質別歳入の状況 (単位 千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	5,508,737	44.7	3,329,475	3,274,804	49.5
人件費	1,886,712	15.3	1,419,832	1,398,118	21.1
うち職員給	774,198	6.3	714,076	-	-
扶助費	2,485,582	20.2	814,723	781,766	11.8
公債費	1,136,443	9.2	1,094,920	1,094,920	16.5
元利償還金	1,136,443	9.2	1,094,920	1,094,920	16.5
内訳					
うち元金	1,032,145	8.4	990,622	990,622	15.0
うち利子	104,298	0.8	104,298	104,298	1.6
一時借入金利子	-	-	-	-	-
その他の経費	5,041,957	40.9	4,274,916	2,483,274	37.5
物件費	1,225,543	9.9	1,013,324	852,829	12.9
維持補修費	25,892	0.2	23,912	23,912	0.4
補助費等	994,548	8.1	825,867	652,238	9.9
うち一部事務組合負担金	431,470	3.5	431,470	431,470	6.5
繰入金	1,518,344	12.3	1,312,374	954,295	14.4
積立金	1,145,280	9.3	1,099,089	-	-
投資・出資金・貸付金	132,350	1.1	350	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	1,781,449	14.4	433,658	-	-
うち人件費	194,517	1.6	63,239	-	-
普通建設事業費	1,722,514	14.0	402,553	-	-
うち補助	912,266	7.4	186,356	-	-
うち単独	775,724	6.3	199,573	-	-
災害復旧事業費	58,935	0.5	31,105	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	12,332,143	100.0	8,038,049	-	-

(2) 各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

平成27年度 鹿児島県阿久根市

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	12,661	12,345	316	308	803	9,626	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							
296							
297							
298							

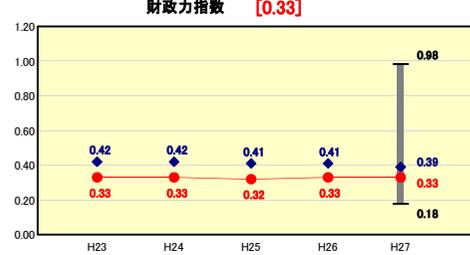
(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	21,916	人(H28.1.1現在)					
うち日本人	21,823	人(H28.1.1現在)					
面積	134.29	km ²					
歳入総額	12,648,677	千円	実質赤字比率	-	%		
歳出総額	12,332,143	千円	連結実質赤字比率	-	%		
実質収支	308,477	千円	実質公債費比率	8.0	%		
標準財政規模	6,487,420	千円	将来負担比率	-	%		
地方債現在高	9,625,522	千円	市町村類型	H23 I-1 H24 I-1 H25 I-1			
			(年度毎)	H26 I-1 H27 I-1			



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

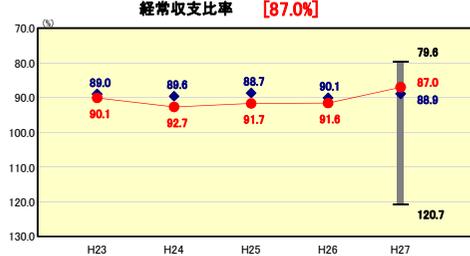
財政力



財政力指数の分析欄

H27は地方消費税交付金が増加したものの、事業活動の低迷による法人住民税の減収等により地方税の減収が続いており、自主財源が乏しく地方交付税や国庫支出金等への依存度が高い財政構造にあり、また、扶助費の増加等により需要額が増加しているため、類似団体内平均値を下回っている。
 職員給与と減額等を実施し人件費を抑制しているが、今後も財政改革による歳出の抑制を行うとともに、市税徴収率の向上を図る等歳入確保に努める。

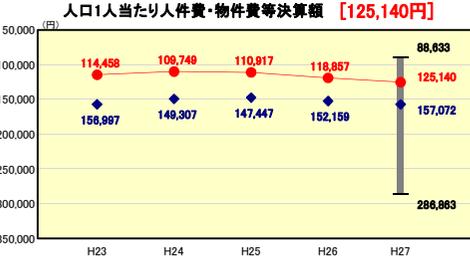
財政構造の弾力性



経常収支比率の分析欄

扶助費、補助費が年々増加しているものの、公債費等の減少に加え、経常的人件費が大きく減少したため、経常収支比率は4.6ポイント減となっているが、依然として厳しい状況にある。
 また、経常一般財源が増加したが、一時的な地方消費税交付金の増額であるため、引き続き、地方税をはじめとする自主財源の確保を図るとともに、行財政改革による事務事業の見直しを行い、経常経費の節減を図る。

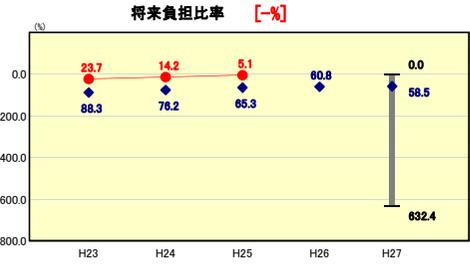
人件費・物件費等の状況



人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄

退職手当組合負担金の精算年度であったことから人件費が増加したこと、また、委託費の増額等により物件費が増加しているが、職員給与と減額等を実施し経常的人件費を抑制しているため、類似団体内平均、鹿児島県平均を下回っている。
 今後も財政改革の推進により適正な人事管理、コスト低減等歳出の抑制に努める。

将来負担の状況



将来負担比率の分析欄

地方債現在高及び退職手当負担見込額の減少に加え、充当可能基金が増加しているため、将来負担額を充当可能財源等が上回り、将来負担比率は算定されなかった。
 今後も将来の負担軽減のため、計画的な地方債発行・基金管理を行い、財政の健全化に努める。

公債費負担の状況



実質公債費比率の分析欄

元利償還金の額が減少したため、実質公債費比率は前年度より0.9ポイント減となっており、年々減少している。類似団体内平均値は下回っているが、全国平均、鹿児島県平均は上回っている。
 現在進行中の大規模事業の事業費と合わせ、新規事業・継続事業ともに事業内容の精査・検証を行い、計画的な地方債発行に努める。

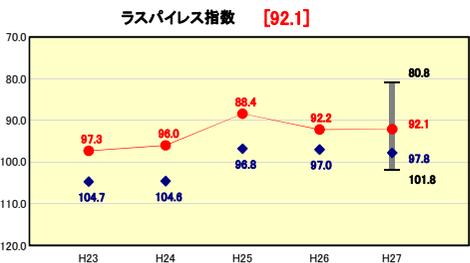
定員管理の状況



人口千人当たり職員数の分析欄

全国平均を上回っているが、類似団体内平均、鹿児島県平均は下回っている。
 近年、職員数に大きな増減はないが、人口減少により指数が増加している。
 今後も行政改革大綱等に基づき、住民サービスの低下を招くことのないよう適正な定員管理に努める。

給与水準 (国との比較)



ラスパイレズ指数の分析欄

職員給与削減率を前年度より継続したことで、指数が0.1ポイント減少し、類似団体内平均、全国市平均、全国町村平均のいずれも下回っている。
 今後も給与と制度等の見直しを行いながら、給与水準の適正化に努める。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成27年度

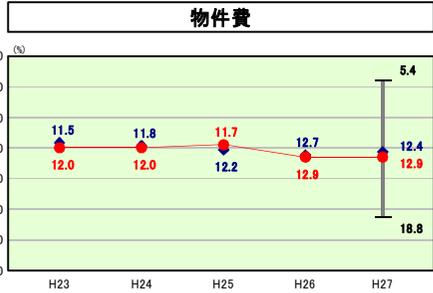
鹿児島県阿久根市

経常収支比率の分析

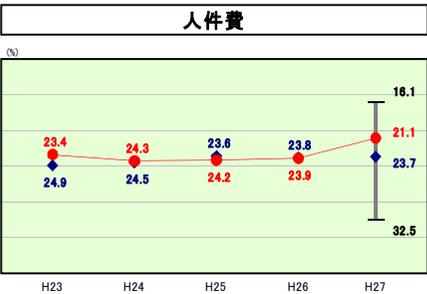
人口	21,916	人(H28.1.1現在)	実収赤字比率	-	%
うち日本人	21,823	人(H28.1.1現在)	通給実収赤字比率	-	%
面積	134.29	km ²	実収公債費比率	8.0	%
歳入総額	12,648,677	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	12,332,143	千円	市町村類型	H23 I-1 H24 I-1 H25 I-1	
実収収支	308,477	千円	(年度毎)	H26 I-1 H27 I-1	
標準財政規模	6,487,420	千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



物件費の分析欄
 需用費や備品購入費等は減少しているものの、委託費等の増加により物件費総額が微増となっており、前年度と同ポイントとなっている。
 全国平均は下回っているものの、類似団体内平均、鹿児島県平均を上回っていることから、今後も事務事業の見直し、維持管理経費の縮減等に努め、更なるコスト削減に努める。



人件費の分析欄
 職員数、給与等に大きな増減はないが、退職手当組合負担金率の変更に伴い負担金額が大きく減少したことで、2.8ポイント減となっている。
 類似団体内平均、全国平均、鹿児島県平均を下回っており、今後も引き続き適正な定員・給与管理に努める。



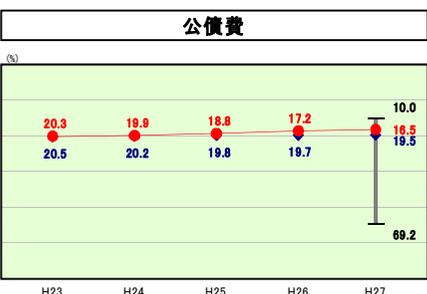
補助費等の分析欄
 施設開設準備経費助成事業の皆減や青年就農給付金事業が減少したため、1.0ポイント減となっている。
 類似団体内平均、全国平均は下回っているもの、鹿児島県平均を大きく上回っていることから、今後も補助事業の精査、見直しを行い、更なる抑制を図る。



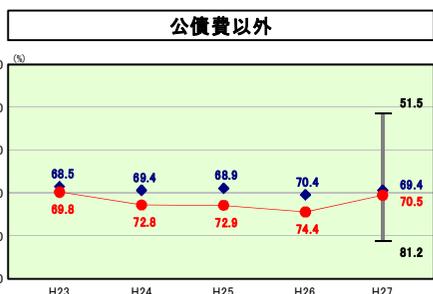
扶助費の分析欄
 幼稚園就園奨励費の対象施設がなくなったことによる教育費の減少や、生活保護費の減少により、前年度より0.2ポイント減少した。
 全国平均と同率で、鹿児島県平均を下回っているもの、類似団体内平均を大きく上回っており、今後も単独事業の見直しや適正な資格審査、給付事業に努める。



その他の分析欄
 国民健康保険特別会計を始めとする全ての特別会計への繰入金が増加傾向にあり、類似団体平均、全国平均、鹿児島県平均のいずれも上回っている。
 今後も特別会計への繰入金の増加が見込まれるため、独立採算性の原則を堅持しつつ経営健全化、合理化、効率化に努める。



公債費の分析欄
 地方債の発行抑制に努めてきたことから、起債残高及び償還額が減少しており、類似団体内平均値、全国平均、鹿児島県平均のいずれも下回っている。
 現在進行中の大規模事業の事業費と合わせ、新規事業・継続事業とともに事業内容の精査・検証を行い、計画的な地方債発行に努める。



公債費以外の分析欄
 人件費、補助費等の減少により前年度より3.9ポイント減少し、全国平均は下回ったものの、類似団体内平均、鹿児島県平均を上回っている。
 今後も増加が見込まれる扶助費、繰入金については事業の見直しや経営健全化等を図り、物件費、補助費等については事務事業の見直しにより更なるコスト削減に努める。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成27年度

鹿児島県阿久根市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

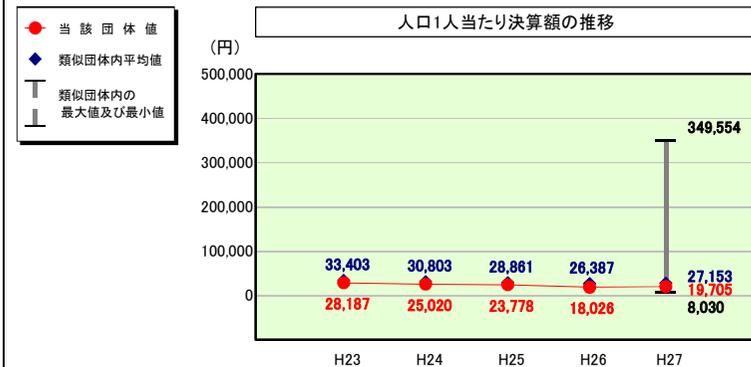
項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	1,886,712	86,088	88,578	▲ 2.8
賃金 (物件費)	84,580	3,859	7,040	▲ 45.2
一部事務組合負担金 (補助費等)	251,183	11,461	8,852	29.5
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	-	-	853	-
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	12	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	105,084	4,795	4,061	18.1
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	194,517	8,876	2,096	323.5
▲退職金	▲ 590,100	▲ 26,926	▲ 9,609	180.2
合計	1,931,976	88,154	101,883	▲ 13.5

参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	8.40	9.81	▲ 1.41
ラスパイレース指数	92.1	97.8	▲ 5.7

(注) 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

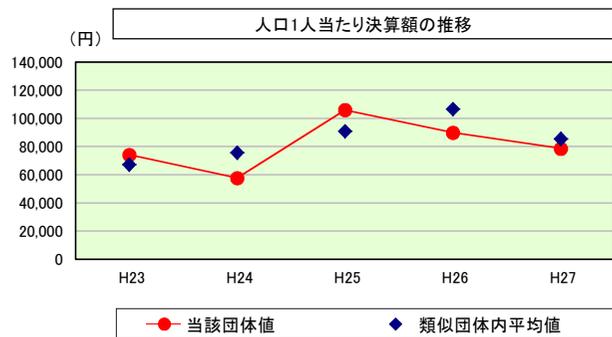


公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	1,136,443	51,854	68,295	▲ 24.1
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	20	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	44,833	2,046	17,270	▲ 88.2
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	59,988	2,737	2,908	▲ 5.9
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	9,015	411	1,444	▲ 71.5
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	7	-
▲特定財源の額	▲ 41,959	▲ 1,915	▲ 4,412	▲ 56.6
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 776,476	▲ 35,430	▲ 58,381	▲ 39.3
合計	431,844	19,705	27,153	▲ 27.4

※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

年度	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額			
		当該団体 (円)	増減率 (%) (A)	類似団体平均 (円)	増減率 (%) (B)
H23	1,714,190	74,079	▲ 21.1	67,201	▲ 22.2
	946,891	40,920	▲ 15.7	35,210	▲ 14.6
H24	1,312,176	57,650	▲ 22.2	75,709	12.7
	793,970	34,883	▲ 14.8	35,212	0.0
H25	2,394,052	105,964	83.8	90,961	20.1
	1,087,977	48,155	38.0	37,720	7.1
H26	2,000,195	89,880	▲ 15.2	106,614	17.2
	1,426,486	64,100	33.1	45,545	20.7
H27	1,722,514	78,596	▲ 12.6	85,459	▲ 19.8
	775,724	35,395	▲ 44.8	44,378	▲ 2.6
過去5年間平均	1,828,625	81,234	2.5	85,189	1.6
	1,006,210	44,691	▲ 0.8	39,613	2.1

(5) 市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

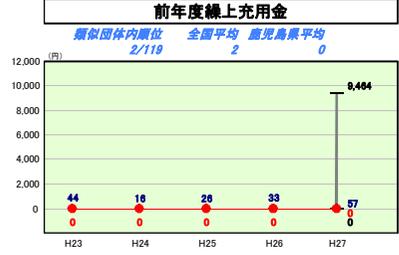
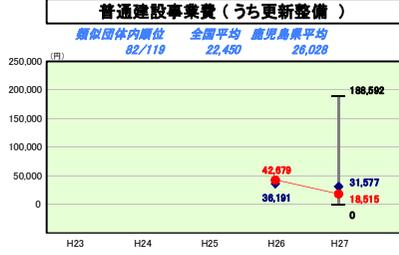
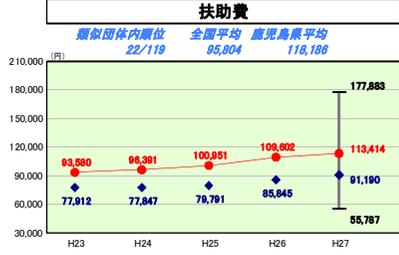
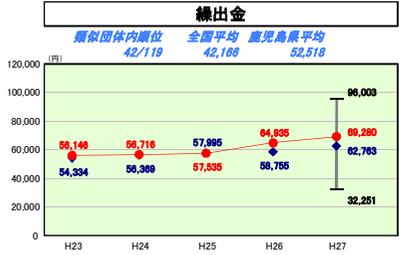
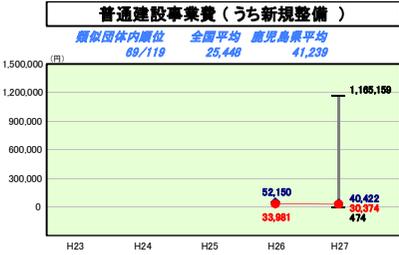
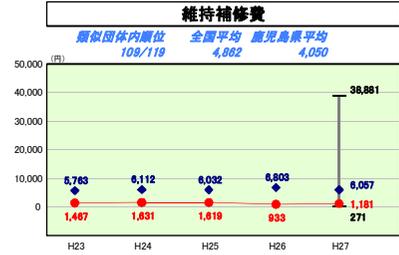
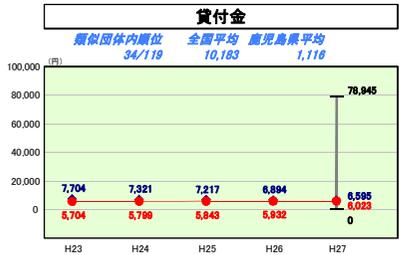
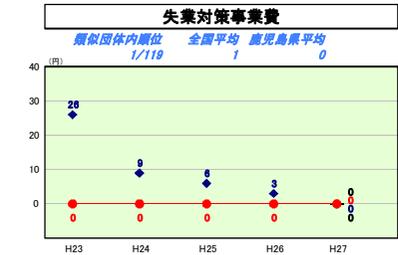
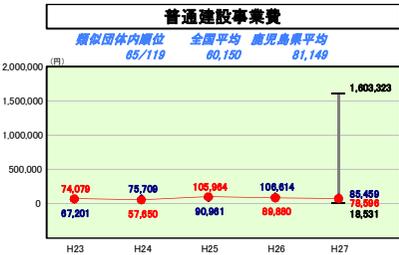
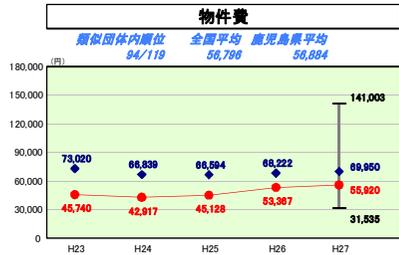
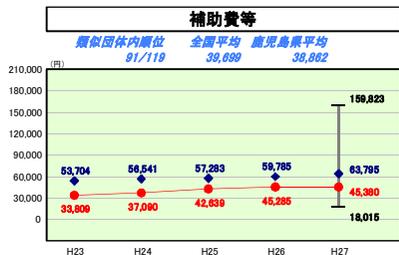
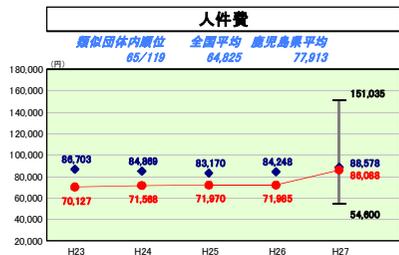
平成27年度

鹿児島県阿久根市

人口	21,916人	(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-	%	
うち日本人	21,823人	(H28.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%	
面積	134.29	km ²	実質公債費比率	8.0	%	
歳入総額	12,648,877	千円	将来負担比率	-	%	
歳出総額	12,332,143	千円	市町村類型	H23 I-1	H24 I-1	H25 I-1
実質収支	308,477	千円	(年度毎)	H26 I-1	H27 I-1	
標準財政規模	6,487,420	千円				
地方債現在高	9,625,522	千円				



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



性質別歳出の分析

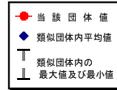
平成27年度決算における人件費の増加は、退職手当組合負担金の精算に伴う一時的な増であり、経常的人件費については減少傾向にある。
 扶助費や繰出金が年々増加傾向にあり、今後も増加が見込まれるため、事業の見直しや経営健全化等を図る必要がある。
 また、現在進行中の大規模事業により、普通建設事業費の増及びその後の公債費の増が見込まれることから、大規模事業と合わせ、新規事業・継続事業ともに事業内容の精査・検証・執行管理を行い、計画的な事業遂行に努める必要がある。

(6) 市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

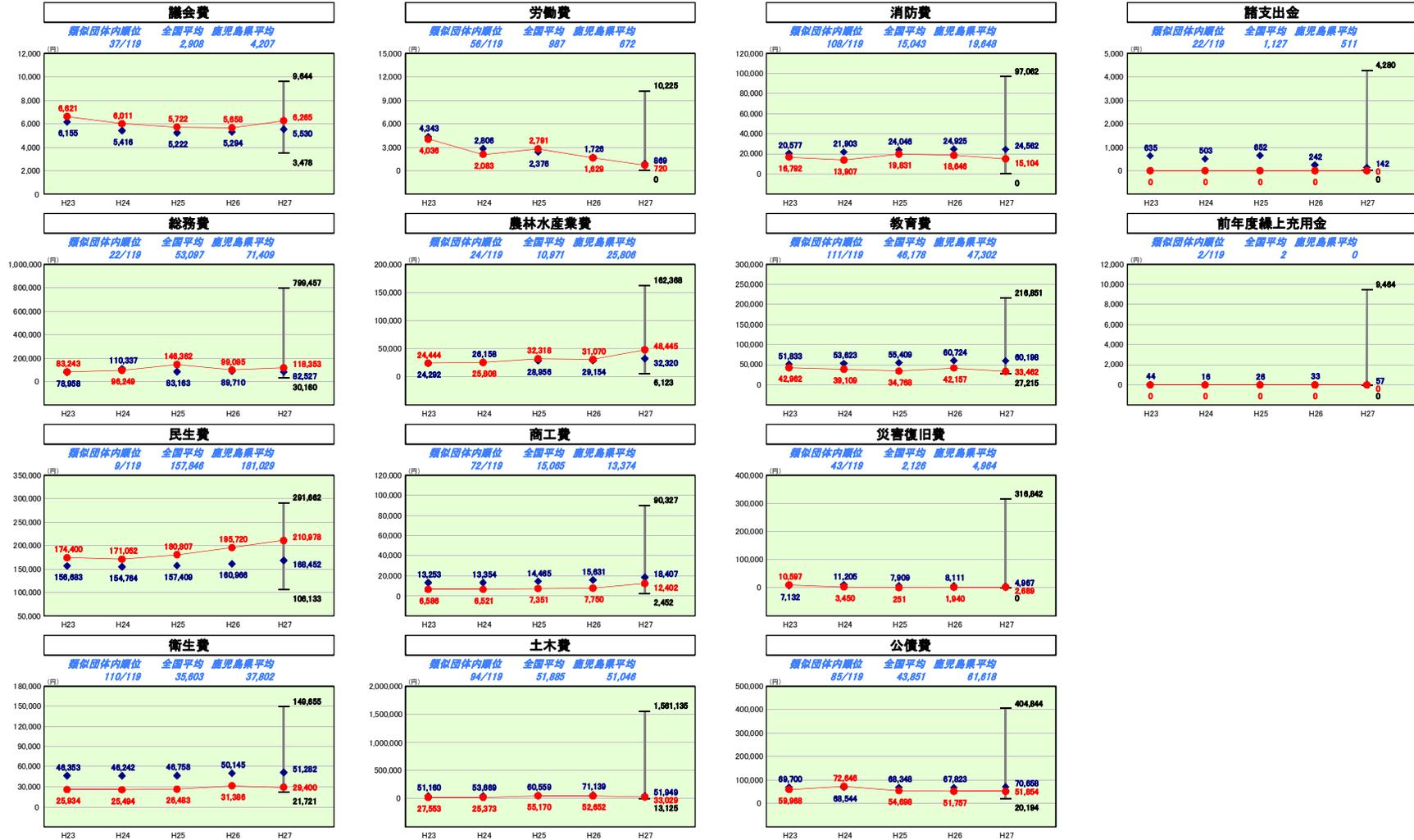
平成27年度

鹿児島県阿久根市

人口	21,916人	(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-	%	
うち日本人	21,823人	(H28.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%	
面積	154.29km ²		実質公債費比率	8.0	%	
歳入総額	12,646,877千円		将来負担比率	-	%	
歳出総額	12,332,143千円		市町村類型	H23 I-1	H24 I-1	H25 I-1
実質収支	308,477千円		(年度毎)	H26 I-1	H27 I-1	
標準財政規模	6,487,420千円					
地方債現在高	9,625,522千円					



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析概

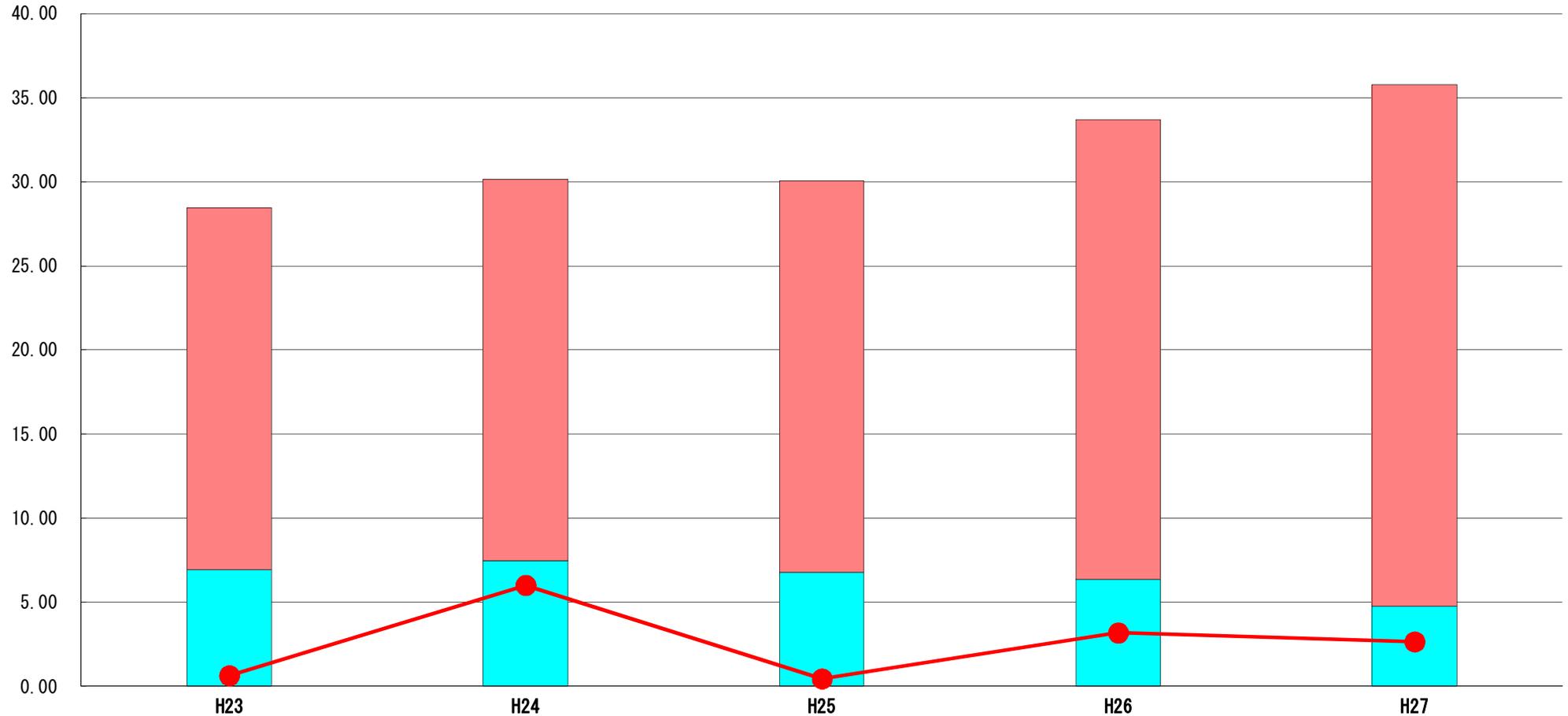
扶助費や繰出金の増加により民生費が年々増加傾向にあり、今後も増加が見込まれるため、事業の見直しや経営健全化等を図る必要がある。
 また、物件費や補助費等の増加により農林水産業費や商工費が増加傾向にあるため、事務事業の見直しにより更なるコスト削減に努める必要がある。
 現在進行中の大規模事業により、総務費や衛生費の増、また、後年度における公債費の増が見込まれることから、大規模事業と合わせ、新規事業・継続事業ともに事業内容の精査・検証・執行管理を行い、計画的な事業遂行に努める必要がある。

(7) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）

平成27年度

鹿児島県阿久根市

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H23	H24	H25	H26	H27
 財政調整基金残高		21.50	22.67	23.25	27.32	31.02
 実質収支額		6.94	7.48	6.79	6.37	4.76
 実質単年度収支		0.64	6.01	0.45	3.19	2.65

分析欄

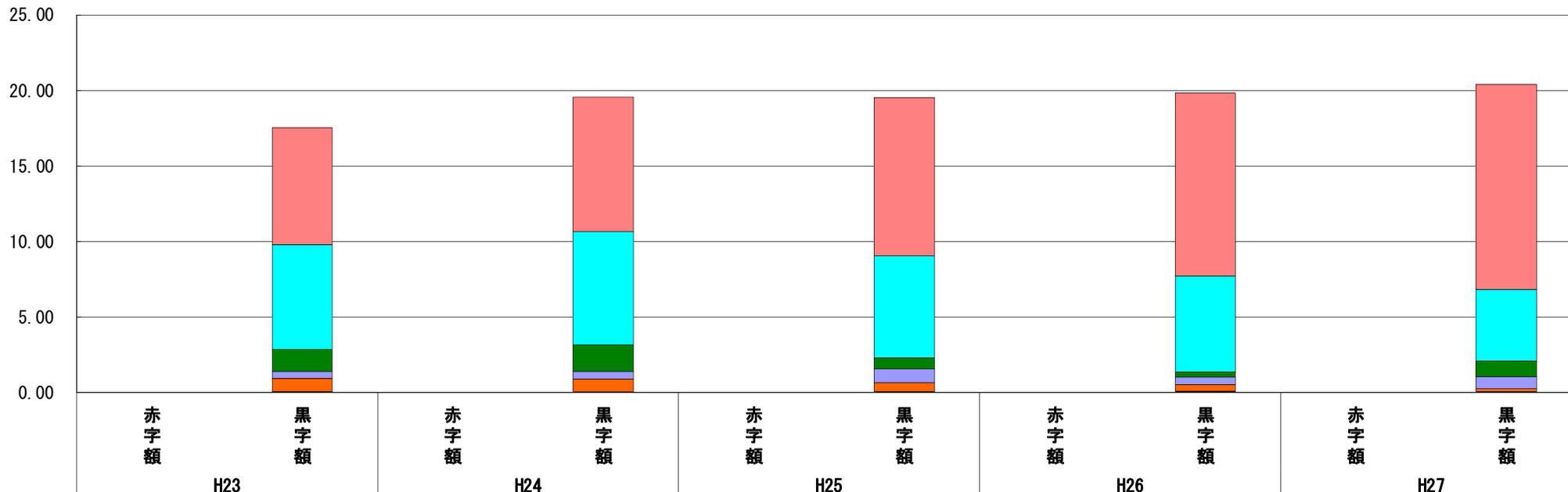
財政調整基金は、将来に備え年々積み増しを行い、健全な財政運営が図られており、今後も継続して、適正な基金管理に努める。
 実質収支比率は、近年継続して7%前後で推移しており、また、実質単年度収支は黒字が継続していることから、今後も引き続き、適正な財政運営に努める。
 現在進行中の大規模事業により後年度必要となる経費の財源とするため、可能な限り基金残高の確保を図り、事務事業の見直し等による更なるコスト抑制を行い、健全な財政運営を図る。

(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成27年度

鹿児島県阿久根市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度	H23	H24	H25	H26	H27
水道事業会計		7.74	8.91	10.48	12.10	13.56
一般会計		6.94	7.48	6.78	6.37	4.75
国民健康保険特別会計(事業勘定)		1.48	1.79	0.71	0.33	1.02
介護保険特別会計(事業勘定)		0.46	0.50	0.92	0.51	0.79
簡易水道特別会計		0.86	0.83	0.58	0.45	0.22
介護保険特別会計(サービス事業勘定)		0.01	0.02	0.01	0.01	0.02
国民健康保険特別会計(施設勘定)		0.03	0.02	0.01	0.03	0.02
後期高齢者医療特別会計		0.00	0.00	0.01	0.00	0.00
その他会計(赤字)		-	-	-	-	-
その他会計(黒字)		0.02	0.01	0.03	0.03	0.00

分析欄

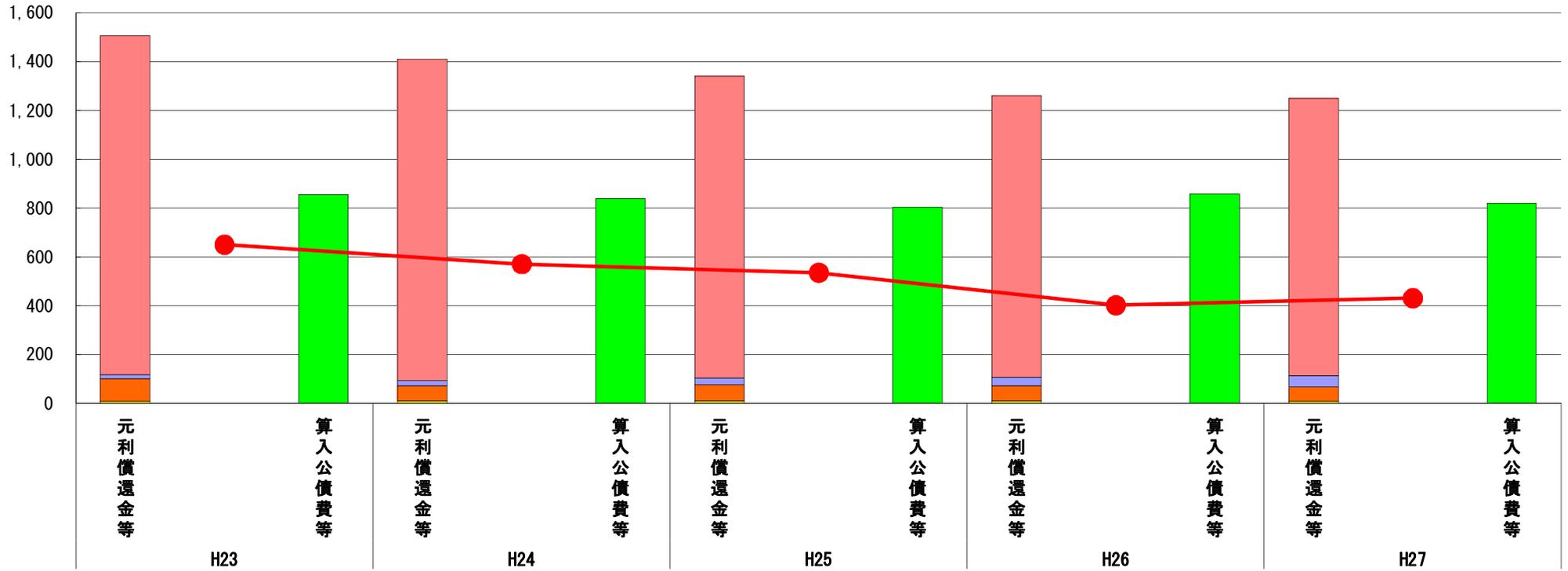
全会計において黒字で推移しており、連結実質赤字額は発生していないが、各特別会計とも財政運営が厳しい状況である。
国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、簡易水道特別会計をはじめとする各特別会計への繰出金が増加傾向にあるため、独立採算制の原則を堅持しつつ、経営の合理化、効率化に努め、健全財政の維持を図る。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成27年度

鹿児島県阿久根市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H23	H24	H25	H26	H27
元利償還金等 (A)	元利償還金		1,388	1,317	1,236	1,152	1,136
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		16	21	28	36	45
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		93	62	66	61	60
	債務負担行為に基づく支出額		9	10	10	11	9
	一時借入金の利子		-	0	0	0	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		855	839	804	857	819
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		651	571	536	403	431

分析欄

地方債の発行抑制に努めてきたことから元利償還金が減少しており、また、過疎対策事業債等の交付税措置率の有利な地方債の活用に努めたことで算入公債費等も高い割合を占めている。
 現在進行中の大規模事業と合わせ、新規事業・継続事業ともに事業内容の精査・検証を行い、長期的な視点のもと、計画的な地方債発行を行い、健全な財政運営に努める。

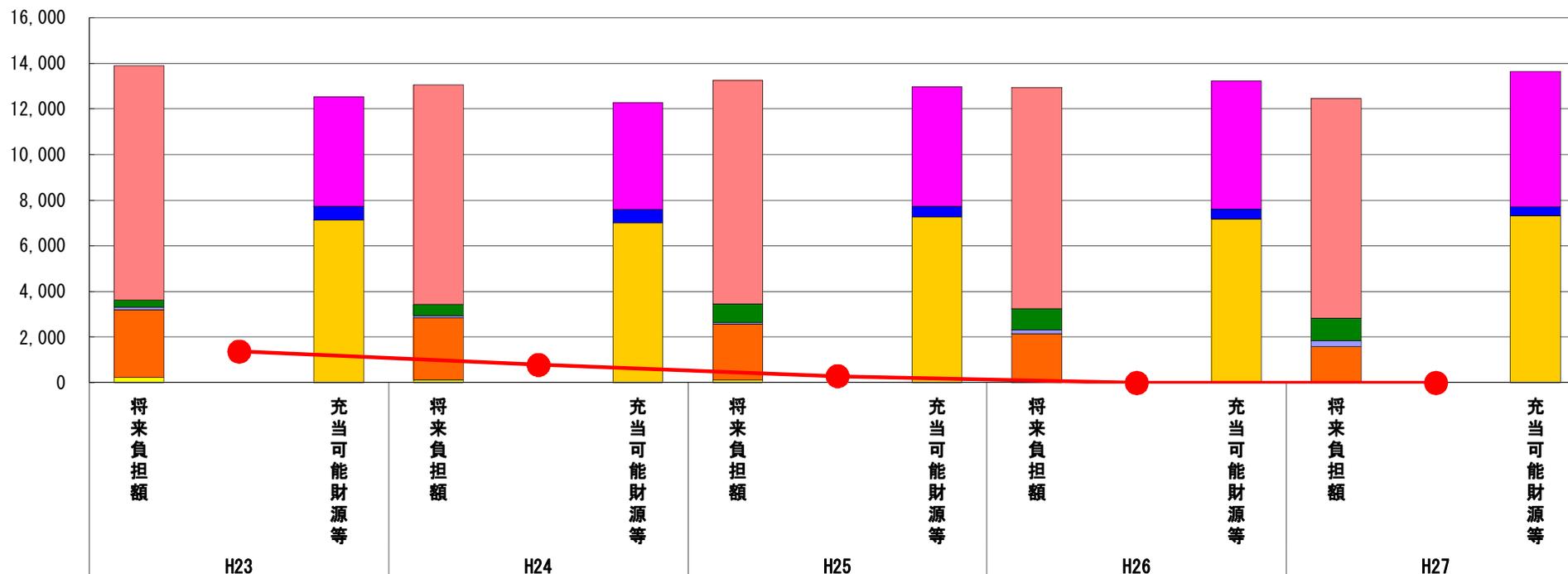
※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成27年度

鹿児島県阿久根市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H23	H24	H25	H26	H27
将来負担額 (A)	一般会計に係る地方債の現在高		10,262	9,632	9,796	9,695	9,626
	債務負担行為に基づく支出予定額		-	-	-	-	-
	公営企業債等繰入見込額		312	483	817	930	978
	組合等負担等見込額		116	83	71	148	278
	退職手当負担見込額		2,961	2,751	2,456	2,095	1,559
	設立法人等の負債額等負担見込額		242	109	113	66	19
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		4,793	4,670	5,232	5,595	5,937
	充当可能特定歳入		604	582	457	460	390
	基準財政需要額算入見込額		7,126	7,016	7,272	7,168	7,311
(A) - (B)	将来負担比率の分子		1,372	790	292	▲ 290	▲ 1,179

分析欄

地方債現在高は減少傾向にあり、また、支給率引下げ等により退職手当負担見込額も大きく減少したことに加え、充当可能基金が増加しているため、将来負担比率は算定されなかった。

現在進行中の大規模事業と合わせ、新規事業・継続事業ともに事業内容の精査・検証を行い、長期的な視点のもと、計画的な地方債発行を行い、健全な財政運営に努める。

※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(11) 市町村公会計指標分析／財政指標組合せ分析表

平成27年度

鹿児島県阿久根市

人口	21,916	人(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	21,823	人(H28.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	134.29	km ²	実質公債費比率	8.0	%
歳入総額	12,648,677	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	12,332,143	千円	市町村類型	H23 I-1 H24 I-1 H25 I-1	
実質収支	308,477	千円	(年度毎)	H26 I-1 H27 I-1	
標準財政規模	6,487,420	千円			
地方債現在高	9,625,522	千円			

● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値

- ※ 有形固定資産減価償却率は平成28年10月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、債務償還可能年数は平成28年10月1日時点で統一的な基準による財務書類を作成済みの団体について、数値を記載している。
- ※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
- ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載。
- ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

<p>有形固定資産減価償却率</p> <p>有形固定資産減価償却率 [-]</p> <p>類似団体内順位 -/-</p> <p>全国平均 55.6</p> <p>鹿児島県平均 62.1</p> <p>固定資産台帳整備中・未整備</p>	<p>債務償還可能年数</p> <p>債務償還可能年数 [-]</p> <p>類似団体内順位 -/-</p> <p>全国平均 22.9</p> <p>鹿児島県平均 0.0</p> <p>財務書類作成中・未作成</p>
--	---

将来負担比率及び有形固定資産減価償却率の組合せによる分析

<p>将来負担比率と有形固定資産減価償却率の推移</p> <p>固定資産台帳整備中・未整備</p>	<p>分析欄</p> <p>(参考)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">当該団体値</td> <td>将来負担比率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産減価償却率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">類似団体内平均値</td> <td>将来負担比率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産減価償却率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>			H23	H24	H25	H26	H27	当該団体値	将来負担比率	/	/	/	/	/	有形固定資産減価償却率	/	/	/	/	/	類似団体内平均値	将来負担比率	/	/	/	/	/	有形固定資産減価償却率	/	/	/	/	/
		H23	H24	H25	H26	H27																												
当該団体値	将来負担比率	/	/	/	/	/																												
	有形固定資産減価償却率	/	/	/	/	/																												
類似団体内平均値	将来負担比率	/	/	/	/	/																												
	有形固定資産減価償却率	/	/	/	/	/																												

将来負担比率及び実質公債費比率の組合せによる分析

<p>将来負担比率と実質公債費比率の推移</p>	<p>分析欄</p> <p>地方債現在高及び退職手当負担見込額の減少に加え、充当可能基金が増加しているため、将来負担額を充当可能財源等が上回り、将来負担比率はH26以降算定されていない。また、実質公債費比率は元利償還金額の減少により、年々減少しており、類似団体内平均値を下回っている。現在進行中の大規模事業等の事業費と合わせ、新規事業・継続事業ともに事業内容の精査・検証、計画的な地方債発行・基金管理を行い、財政の健全化に努める。</p> <p>(参考)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">当該団体値</td> <td>将来負担比率</td> <td>23.7</td> <td>14.2</td> <td>5.1</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>実質公債費比率</td> <td>11.5</td> <td>10.8</td> <td>10.3</td> <td>8.9</td> <td>8.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">類似団体内平均値</td> <td>将来負担比率</td> <td>88.3</td> <td>76.2</td> <td>65.3</td> <td>60.8</td> <td>58.5</td> </tr> <tr> <td>実質公債費比率</td> <td>13.8</td> <td>12.8</td> <td>12.0</td> <td>11.1</td> <td>10.7</td> </tr> </tbody> </table>			H23	H24	H25	H26	H27	当該団体値	将来負担比率	23.7	14.2	5.1	-	-	実質公債費比率	11.5	10.8	10.3	8.9	8.0	類似団体内平均値	将来負担比率	88.3	76.2	65.3	60.8	58.5	実質公債費比率	13.8	12.8	12.0	11.1	10.7
		H23	H24	H25	H26	H27																												
当該団体値	将来負担比率	23.7	14.2	5.1	-	-																												
	実質公債費比率	11.5	10.8	10.3	8.9	8.0																												
類似団体内平均値	将来負担比率	88.3	76.2	65.3	60.8	58.5																												
	実質公債費比率	13.8	12.8	12.0	11.1	10.7																												

(12)-1市町村施設類型別ストック情報分析表①

平成27年度

鹿児島県阿久根市

人口	21,918	人(28.1.1現在)	実業赤字比率	-	%
うち日本人	21,823	人(28.1.1現在)	運給実業赤字比率	-	%
面積	134.29	km ²	実業負債比率	8.0	%
歳入総額	12,648,677	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	12,332,143	千円	市町村類型	H23 I-1 H24 I-1 H25 I-1	
実業収支	306,477	千円	(年度毎)	H26 I-1 H27 I-1	
標準財政規模	6,487,420	千円			
地方債残高	9,626,522	千円			

※ 平成28年10月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、数値を記載している。

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成26年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。

※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

固定資産台帳整備中・未整備

施設情報の分析書

(12)-2市町村施設類型別ストック情報分析表②

平成27年度

鹿児島県阿久根市

人口	21,918	人(28.1.1現在)	実業赤字比率	-	%
うち日本人	21,823	人(28.1.1現在)	運給実業赤字比率	-	%
面積	134.29	km ²	実業負債比率	8.0	%
歳入総額	12,648,677	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	12,332,143	千円	市町村類型	H23 I-1 H24 I-1 H25 I-	
実業収支	306,477	千円	(年度毎)	1	
標準財政規模	6,487,420	千円			
地方債残高	9,626,522	千円			

※ 平成28年10月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、数値を記載している。

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成26年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。

※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

固定資産台帳整備中・未整備

施設情報の分析書